

事業計画書(提案の概要)

募集施設の名称	西浅井地域振興関連施設
---------	-------------

申請者	所在地	滋賀県長浜市西浅井町大浦 1 0 9 8 番地 4
	団体名	有限会社西浅井総合サービス
	代表者名	代表取締役 佃 光広

指定管理料提案額	令和 5 年度	15,873,000 円
	令和 6 年度	15,873,000 円
	令和 7 年度	15,873,000 円

1 管理運営についての基本方針等【審査基準：条例第 1 号及び第 2 号】

(1) 施設の管理運営についての基本方針	<p>・施設の設置目的の達成を目標とし、利用者の視点に立ち安全安心のもと、公正公平な管理運営を行います。</p> <p>① 施設の設置目的に沿った管理運営と公平な利用促進</p> <p>② 利用者にとって安全・安心・快適な管理運営</p> <p>③ 利用者視点に立ったサービスの向上と公平な運営</p> <p>④ 市民との協働による管理運営</p> <p>⑤ 地域に貢献する管理運営</p> <p>⑥ 交流人口の拡大と地域経済の活性化を目指す運営</p>
(2) 指定管理を希望する理由・目的	<p>・西浅井地域振興関連施設として整備された資料館、直売所、駅前施設は、市民はもとより当地域への来訪者を迎える重要な施設であり、それぞれの設置目的は違っても深く連携し、地域の活性化に大きく寄与しています。</p> <p>・当社は、平成 13 年に旧西浅井町の全額出資で設立され、以来 21 年にわたり地域振興施設の管理を受託してきました。今後も市民とともに施設の機能を最大限に活かし、地域の魅力向上に繋げ賑わいの創出に貢献できるため、これらの施設の指定管理者となることを希望します。</p>
(3) 施設の課題とその対応	<p>①丸子船の館は、団体客の誘客を進め、観光協会はじめ地域の団体と連携し、展示・講演会等を開催します。</p> <p>②奥びわ湖水の駅は、地域振興施設であり地域の高齢者の方々の生きがいの場でもあります。参画者の高齢化による影響が年々高くなりつつあるため、より一層後継者の育成に取り組みます。</p> <p>・長浜産の安心安全な製品の委託販売を広く受け入れ、利用者へ地域産を PR し、活気のある運営を推進します。</p>

	<p>・冷房機器や設備機器等の老朽化が進んでいることから、利用者の不満につながらないように、計画的な更新について市の担当者と情報共有します。</p> <p>③海道・あぢかまの宿関連施設並びに④永原駅コミュニティハウス関連施設は、エレベーターやエスカレーターがなく、アンケートでは利用者の強い不満が見えます。各関係機関とも連携を図りながら、既存資源の幅広い周知に努め、地域交流を図ることで観光客の鉄道利用とレンタサイクルの利用増を図ります。また、当社が受託しています、西浅井コミュニティバスとの連携により、より多くの方が利用できるシステムづくりの検討を関係機関と進めます。</p>
--	---

2 組織体制・職員配置等【審査基準：条例第4号】

(1) 管理運営の組織体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画書のとおり
(2) 管理運営に係る職員配置及び今後の採用計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各施設には、常勤、非常勤を合わせて16名を配置しますが、本社からも積極的に支援を行います。 ・ 70歳定年の規定ですが、能力のある熟練従業員は73歳まで従事できるほか、計画的な人材発掘に努めます。 ・ 業務の繁忙状況を常に把握し、日々雇用契約により不足する人員の確保を行っています。
(3) 人材育成の考え方や職員の研修計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西浅井地域振興関連施設の積極的な活用及び適切な管理運営に当たるべく、従業員へ、法令・条例等を熟知や、コンプライアンスの遵守に関し、各種研修会を開催します。

3 利用促進等【審査基準：条例第1号及び第2号】

(1) 施設の利用促進に向けた具体的な取り組み(施設の特色を生かした自主事業の展開を含む。)及び達成目標	<p>①丸子船の館は、子供向けのキャンペーン実施や地域との協働で新たな展示物の掘り起こしに努めます。</p> <p>②水の駅は、農林水産品はもとより商工品や手工芸品等の出品による地域振興と高齢者の生きがいづくりに大きく貢献しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7月には、農林水産物出荷組合が中心の水の駅夏まつりと11月、3月には、地域の各種団体と協働で地域振興イベントを開催するとともに各種団体のイベントにも参画します。 <p>③あぢかまの宿並びに永原駅は、長浜市の北の玄関口であり、乗車券類の販売のほか観光案内やレンタサイクル事業を行い、通勤・通学者をはじめ、電車の乗り継ぎ客など観光客に対し駅での利便性を高めていきます。</p> <p>達成目標</p> <p>①北淡海・丸子船の館 来館者数 令和7年度 1,310人</p>
--	--

	②奥びわ湖水の駅 レジ通過人数 令和7年度 139,000人 ③海道・あぢかまの宿 利用者数 令和7年度 9,150人 ④永原駅 利用者数 令和7年度 4,250人
(2) 地域・関連機関・ボランティア等との連携についての考え方や方策	<ul style="list-style-type: none"> ・西浅井地区地域づくり協議会や西浅井ふくしの会の構成員として、地域課題の解決や地域振興に対し地域の方との協働で活動を行うとともに、地域の各種団体と共に地域振興イベントを開催することで世代間交流や都市住民との交流などを通じて地域振興に努めています。 ・地域住民で構成する「びわ湖のてっぺんプロジェクト委員会」に構成員として参加し、に水の駅周辺の農地を活用した、「お花畑大作戦」や奥琵琶湖パークウェイ展望台恋人の聖地周辺の環境保全活動などに参加し、地域の方々との作業を通じて地域内交流や親睦を深める活動を実施しています。
(3) 施設のPRや情報提供など広報活動についての効果的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ活用とスマートフォンの普及とともに広まったフェイスブック、ツイッターやインスタグラムなどSNSを活用した情報の発信・共有・拡散に努めています。特に令和4年度には、丸子船の館と奥びわ湖水の駅のホームページにおいて多言語対応に取り組んでいます。

4 サービス向上等【審査基準：条例第1号及び第2号】

(1) 利用者等からのニーズの把握方法	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート回収ボックスは、各施設に常時設置し、利用客に投函しやすい状況をつくるとともにインターネットのホームページからも意見の聞き取りを行います。
(2) 利用者からの苦情等に対する対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対する説明不足から発生する事が多く、未然防止策として、お客様への説明が十分にできるよう職員間の情報交換に努め、利用者の話をしっかりと聞き、親切・丁寧な対応に努めます。
(3) その他サービスの質を維持・向上するための取組	<ul style="list-style-type: none"> ①丸子船の館は、近隣の資料館や観光施設等と連携し、来館者のための観光情報等を共有し、来館者に幅広い対応ができるよう努めます。 ②水の駅は、農業普及員との連携、生鮮食品販売に伴う食品衛生講習への参加を職員・協力団体・出荷参画者に促し、サービスの質を向上させます。 ・販売品の品名、レシピ等お客様の問いに即座に対応できるよう情報の収集やポップでの掲示等を行います。 ・職員同士はもとより出荷参画者との間で情報を共有し、お客様の質問に対応できる知識を身につけます。 ③あぢかまの宿並びに永原駅は、観光客誘致のために、利用者へノベルティ配布や積極的な声かけによるニーズの把握に努

	めます。施設近郊の観光施設等と情報共有に努めるとともに、北陸線や湖西線の遅延による乗り換え等について、近江塩津駅との連絡を密にして利用者への情報提供等のサービスの向上に努めます。
--	---

5 施設の管理運営等【審査基準：条例第3号及び第4号】

(1) 施設の管理運営における経費節減のための取組	・各指定管理施設の事務事業を総務部で一括処理することで、事務の省力化、簡素化を図るとともに、各施設でもゼロカーボン社会を意識し光熱水費の削減に努めます。
(2) 利用料金の設定及び設定根拠	・各施設に係る長浜市条例による規定どおり、もしくは規定以内の率で利用料を利用者に負担していただきます。
(3) 維持管理業務(清掃・保守点検・警備等)の内容、方法、頻度、今後の修繕計画等	・専門業者による定期的な清掃・保守点検及び職員での日常清掃・点検業務を実施します。今後の修繕計画については、募集要項に記載のとおり修繕を行いつつ、施設の経年劣化での故障を踏まえ計画的な設備更新も必要であり、市担当課と情報共有しながら利用者へ不便をきたさないよう留意します。

6 その他【審査基準：条例第4号】

(1) 利用者の個人情報保護するための取組	・個人情報取扱事業者として「個人情報の保護に関する法律」および「長浜市個人情報保護条例」を遵守し、個人情報を適正に取扱います。
(2) 施設の管理運営における環境に配慮した取組	・施設設置者でエアコン改修や照明のLED化に取り組まれているほか、事務事業の省力化や空調機器の省エネ運転、電灯消灯やなど電気、水及び燃料の使用量削減、ゴミの分別、リサイクル化等に取り組んでいます。また、調理用天ぷら油のバイオ燃料化に努めています。
(3) 防災、防犯その他緊急時(災害・事故等)の対応及び危機管理体制	・別紙の危機管理体制マニュアルのとおり利用者の安全確保を最優先として救護活動に努めるとともに、訓練・研修により不測の事態への備えを強化します。
(4) 同様・類いの業務の実績等	・長浜市(9件)・滋賀県(1件)から業務の受託並びに市普通財産使用貸借による事業を2件実施しています。

7 自由提案【審査基準：条例第2号及び第5号】

その他施設の管理運営業務を効果的・効率的に推進していくために提案したいこと、貴団体の独自性やアピールしたいこと	・民間企業が実施することで、市民や来訪者等の利用者により一層機動的で充実したサービスの提供を図ります。 ・年間雇用者26名の内半数以上の15名が女性であり、各指定管理施設の企画運営に参画するなど活躍の場となるとともに、70歳定年制(希望で73歳まで延長)を導入し
---	--

	<p>ており高齢の方がいきいきと生きがいを持って働ける企業です。</p> <ul style="list-style-type: none">・近年、高齢による参画者の撤退などの問題もありますが、若い方や西浅井町外からの出荷を希望するなど広がりがあり、市内の広範な地域から、多世代で活用できるシステムづくりを行っています。・地域の観光資源を県内外へ情報発信する拠点として、各指定管理施設を活用し誘客に努めるとともに、地域振興の中心的な役割を果たしています。
--	---

事業計画書

1 管理運営についての基本方針等【審査基準：条例第1号及び第2号】

(1) 施設の管理運営についての基本方針

有限会社西浅井総合サービスは、行財政改革の一環で行政のスリム化を図るために事務事業のアウトソーシングの受け皿としての役割を果たしてきました。

当社は長浜市の出資法人であります。民間企業が実施することでより充実したサービスが見込める事務事業を積極的に受託し、市民の力を活かして効率よく取り組んでいます。それぞれの公の施設を連携し情報を共有することで、地域の特性を活かした取り組みに繋がり地域の活性化に寄与することができ、市民や利用者に親しまれ、健康・福祉の増進にも役立つ施設となると考えています。

また、一括管理による効率的・効果的な運営を行うことにより、市民や利用者の意見・要望を有機的に管理運営に最大限反映させることができます。こうして管理体制を整えることにより、利用者の満足度を高め、公正公平な管理を行い、今後とも多彩な事業に取り組み、魅力をより一層充実、強化していきます。

管理運営の基本方針

- ① 施設の設置目的に沿った運営管理と公平な利用促進
- ② 利用者にとって安全・安心・快適な管理運営
- ③ 利用者視点に立ったサービスの向上と公平な運営
- ④ 市民との協働による管理運営
- ⑤ 地域に貢献する管理運営
- ⑥ 交流人口の拡大と地域経済の活性化を目指す運営

(2) 指定管理者を希望する理由・目的

西浅井地域の資料館、直売所、駅前施設は、当地域への来訪者を迎える重要な施設であり、それぞれの設置目的は違っても、地域の振興を図る上で深く連携し地域の活性化に大きく寄与しています。

当社は、平成13年に旧西浅井町の全額出資で設立され、設立以来21年にわたり、地域振興施設の管理を受託しており、関連施設を一括管理することで、情報を共有し、地域全体で充実した「おもてなし」のサービス提供とともに、緊急時等は、近隣に居住する全職員による対応が可能です。関連施設の機能を最大限に活かし、地域の魅力に繋げ、賑わいを創出することに貢献できることから、これらの施設の指定管理者となることを希望します。

(3) 施設の課題とその対応

① 北淡海・丸子船の館

当館は、往時の湖上交通が偲ばれる丸子船の実物や生活の様子を展示しており、旅行会社の主催するツアー等の団体客を誘致することが最大の課題であり、入館者の増加を図る上で市担当部局や観光協会、地域の旅行社、宿泊施設と連携を密にし

て、旅行社への情報提供を行うことで、入館者の増加に努めています。

個人のリピーターの確保のためにも地域との協働によるイベントの開催や新たな展示物の掘り起こしを行うとともに、丸子船を題材とした講演会を長浜城歴史博物館学芸員の指導・支援を受けながら開催するとともに丸子船に関する展示替えを定期的に行うことで、入館者の増加を図れるように努めます。

空調設備は改修していただきましたが、照明器具等の老朽化による故障等が多く、LED化など計画的な更新が必要となります。

② 奥びわ湖水の駅

当施設は、地域の高齢者などの生きがい創出の場の提供施設として役割は非常に高く、地域活性化及び地域経済にも大きく貢献できたものの、参画者の高齢による撤退など運営への影響が年々高くなりつつあるため、より一層後継者の育成に取り組む必要があります。

地域内の専業農家は数人で、出荷生産品はほぼ露地栽培品のため、天候に左右されることが大きく、施設野菜等の普及による入荷数の安定化等への取り組みについてより一層力を入れていく必要があります。

地域産品の提供を基本とし、これを施設の特徴していることで新鮮さと信頼性を求めて遠方からリピーターとして再来店される状況が出来てきました。しかし来訪者の中には、土・日・休日の午後では商品の品数が少ないなどの意見をお伺いすることもしばしばあることから、地域産に影響を及ぼさない範囲で、特色ある品物にこだわった仕入れに努め、来店客の満足度向上に努めています。長浜市内各地の農家等から農産品や加工品・工芸品などの出品の問い合わせもあり、長浜市の担当部局とも協議して、レイアウト変更や新たな売り場の確保を検討するなどに努めています。

今後においても、長浜市産の安心安全な新たな農産物について、市場調査としてアンテナショップ的な売り場の提供を検討します。

冷房機器や設備機器等の老朽化が進んでいることから、利用者の不満につながらないように、計画的な更新について市の担当者と情報共有します。

③ 海道・あぢかまの宿関連施設

当駅は、急で長い階段があり、エレベーターやエスカレーターがないことから、高齢者や荷物の多い方、子供連れの方、電車の乗り継ぎ利用客等からのアンケート回答では強い不満が読み取れます。コロナ感染症拡大から鉄道利用客数の大幅減により乗車券購入などの利用者数の減少が続きましたが、この2年間でも観光需要の喚起策打ち出される場面においては利用客の戻りも多少見えました。今後も、施設利用者への観光情報発信等、各指定管理施設や各関係機関とも連携を図りながら、新たな企画、地域交流事業の展開を図ることで鉄道利用の促進を図れるよう努めます。待合所には、デジタルサイネージにより長浜市内の観光情報を発信しており、駅利用客（出発時間待ち客）には喜ばれています。

また当社が受託しています西浅井コミュニティバスとの連携により、列車ダイヤと

の接続を考慮し、より多くの方が利用できるシステムづくりの検討を関係機関と進めます。

④ 永原駅コミュニティハウス関連施設

当駅は、近江塩津駅同様の急で長い階段があり、エレベーターやエスカレーターがないことから、高齢者や荷物の多い方、電車の乗り継ぎ利用客からのアンケート回答では強い不満が読み取れます。コロナ感染症拡大から鉄道利用客数の大幅減により乗車券購入などの利用者数の減少が続きました。コロナ禍の昨今の2年間でも観光需要の喚起策打ち出される場面においては利用客の戻りも見えました。今後、施設利用者への観光情報発信等、各指定管理施設や各関係機関とも連携を図りながら、新たな企画、地域交流事業の展開を図ることで鉄道利用の促進を図れるよう努めます。待合所には、デジタルサイネージにより長浜市内の観光情報を発信しており、駅利用客（出発時間待ち客）には喜ばれています。

また当社が受託しています西浅井コミュニティバスとの連携により、列車ダイヤとの接続を考慮し、より多くの方が利用できるシステムづくりの検討を関係機関と進めます

一方、レンタサイクルの利用はコンスタントにあり、特に桜のシーズンや紅葉のシーズンなどには多くの利用客があります。こうした利用客へ親切丁寧な接客によりの満足度向上も図ります。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（A4版）を作成してください。

2 組織体制・職員配置等【審査基準：条例第4号】

(1) 管理運営の組織体制

別紙 1

有限会社西浅井総合サービスは、営業エリアが西浅井町内に集積していることから緊急時の対応も考慮し西浅井地域を中心に人材を求めて採用しています。それぞれの施設を支えるスタッフとして、役員以外に年間契約で現在26人(内16人が指定管理施設)が従事し、業務内容の状況に応じて日々雇用の方を雇用します。そのほかに施設運営に必要な協力団体の運営をサポートすることにも努力しており、特に奥びわ湖水の駅農林水産物出荷組合(150人)、西浅井町農産物加工グループ「さざなみ工房」(38人)の活動にも積極的に支援をしています。成果の上がった方への褒章制度を取り入れるなど、いずれの団体とも深い信頼関係で結ばれており、それぞれの団体活動を通して地域での絆が広がり、人材育成、雇用、経済など地域づくりの面で大きな効果を上げることができています。

(2) 管理運営に係る職員配置

別紙 2

全ての施設を統括する本社の采配で、災害時や緊急時に起こり得る人員不足を施設間の職員を異動させ、または増員することで、状況に応じた人員配置を行うことができるなどスケールメリットを活かし、充実したサービスと安全を提供できる体制を整えます。

基本的には70歳定年の規定ですが、能力のある熟練従業員は本人の希望により73歳まで従事できるほか、計画的な人材発掘に努めます。また業務の繁閑状況を常に把握し、日々雇用契約により不足する人員の確保を行っています。

(3) 人材育成の考え方や職員の研修計画等

①総務部職員は、西浅井地域振興関連施設の積極的な活用及び適切な管理運営に当たるべく、法令・条例等を熟知し、コンプライアンスの遵守に努めます。

②指定管理施設に応じて、各関係機関が開催する講習会や研修会等には積極的に参加させ、適正な管理運営ができるよう努めます。

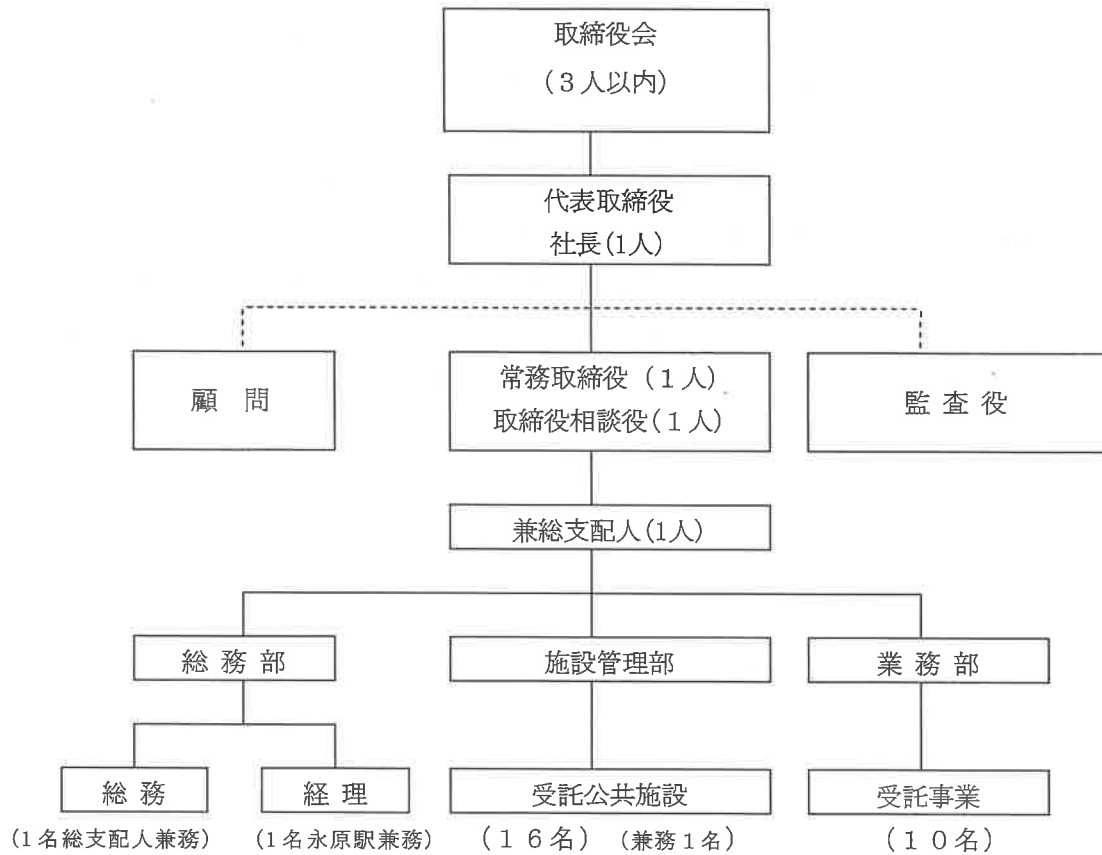
ア 基本職員研修：人権尊重、個人情報保護、接遇、コンプライアンス、交通安全
窓口業務、券売器具取扱、防災・減災研修

イ スキルアップ研修：経営、経理、防火管理、観光案内情報研修

ウ 毎年7月に県内外の関連施設を視察研修する水の駅参画者研修会(参画者全員対象)を実施し、参画者と職員が他の施設の品揃え、出品方法・価格調査や接客などについての研修を実施しています。(但し、昨今のコロナ禍の状況においての令和2・3・4年の3年間では視察研修を行うことができませんでした。)

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙(A4版)を作成してください。

管理運営の組織体制



指定管理施設
(長浜市)

- 北浜海・丸子船の館 (指定管理)
- 奥びわ湖水の駅 (指定管理)
- 海道・あぢかまの宿関連施設 (指定管理)
近江塩津駅前駐輪場所・近江塩津駅前駐車場
- 永原駅コミュニティハウス関連施設 (指定管理)
永原駅前駐輪場所

受託事業
(長浜市)
(滋賀県等)

- 西浅井コミュニティバス運行業務
- 地域おこし協力隊事業支援業務
- 自然保護施設管理業務(パークウェイ・湖岸緑地・自然歩道)
- 道の駅「塩津海道あぢかまの里」トイレ清掃管理業務
- 県道路緑化維持管理業務
- 自然と人の共生事業業務
- つづらお荘施設維持管理業務
- 西浅井地域振興イベント実行委員会 (事務局)
- 魅力ある郷土づくり実行委員会 (事務局)

別紙2

役 職	担当業務内容	資格・能力等	雇用形態	勤務形態
本 社				
社長	総括責任者	食品衛生責任者 甲種防火管理者	常勤	
取締役（総支配人兼務）	全般の管理運営	食品衛生責任者 酒類販売管理者	常勤	
取締役相談役	全般の管理運営	食品衛生責任者	非常勤	
事務員（永原駅兼務）	経理	食品衛生責任者	常勤	
北淡海・丸子船の館 閉館日 毎週火曜日 管理員2名の交代勤務				
施設長（兼総支配人）	施設の管理			
管理員	受付、案内		非常勤	週24時間
管理員	受付、案内		非常勤	週24時間
奥びわ湖水の駅 定休日 火曜日 平日3名勤務 土・日・祝日 4名勤務				
施設長	施設の管理運営		常勤	週40時間
主任（施設長代理）	販売・施設管理	食品衛生責任者	常勤	週40時間
管理員A	販売・施設管理		非常勤	週30時間
管理員B	販売・施設管理		非常勤	週30時間
管理員C	販売・施設管理	食品衛生責任者	非常勤	週30時間
管理員D・E（永原駅と兼務）	販売・施設管理		非常勤	週18時間
清掃員A	道の駅施設清掃		非常勤	週12時間 /人 365日清掃 3名の交代 勤務
清掃員B	道の駅施設清掃		非常勤	
清掃員C	道の駅施設清掃		非常勤	
管理員（兼総支配人）	施設の管理運営			
海道・あぢかまの宿関連施設 管理員2名の交代勤務				
施設長（総支配人兼務）	施設の管理運営			
管理員	駅窓口業務	券売業務講習修了者	非常勤	週28時間
管理員	駅窓口業務	券売業務講習修了者	非常勤	週28時間
永原駅コミュニティハウス関連施設 管理員4名の交代勤務				
施設長（総支配人兼務）	施設の管理運営			
管理員A（本社兼務）	駅窓口業務	券売業務講習修了者	常勤	週16時間
管理員B	駅窓口業務	券売業務講習修了者	非常勤	週16時間
管理員C（水の駅兼務）	駅窓口業務	券売業務講習修了者	非常勤	週16時間
管理員D（水の駅兼務）	駅窓口業務	券売業務講習修了者	非常勤	週8時間

3 利用促進等【審査基準：条例第1号及び第2号】

(1) 各施設の利用促進に向けた具体的な取組

(施設の特色を活かした自主事業の展開を含む。) 及び達成目標

① 北淡海・丸子船の館

丸子船を地域の魅力ある資源としてホームページで詳しく紹介し、国内に広める自主的な活動を続けていきます。葛籠尾崎展望台が恋人の聖地の認定を受けており、そこに丸子船を模したモニュメントが設置されていますが、丸子船がこの地域のシンボルといわれるように知名度を高めます。特に旅行雑誌編集者やテレビ局、旅行エージェント等からの問い合わせも多く、丁寧で親切な対応に努め、新たな丸子船ファンの開拓に努めています。昨今、コロナ禍ではありましたが、夏休みの塗り絵キャンペーンを2年連続で実施しましたところ、多くの方から参加をいただきました。まだまだ周知不足は否めませんが、定着するよう努力します。

ホームページは検索されているものの、多言語対応ができていないことから、令和4年度中に英語への翻訳を行い、回復が期待されるインバウンド対応を進めています。

地域との協働によるイベントの開催や新たな展示物の掘り起こしを行うとともに、丸子船を題材とした講演会を長浜城歴史博物館学芸員の指導・支援を受けながら開催を検討したいと考えています。地元でも、かつて生活の中心にあった丸子船が記憶から薄れていく状況を危惧されており、体験談を聞くなどの催しを計画したいと思います。

地域には丸子船実船や塩津港遺跡、紫式部など丸子船にちなんだ材料は多数あります。周辺の資料館や博物館などとの協働により、これらから丸子船に関する調査資料の発掘や深化を進め新たな展示につなげるよう、学芸員の協力を仰ぎます。

奥びわ湖水の駅敷地内に展示していましたが丸子船も周辺整備をしたことから、水の駅来店客に好評で、北淡海・丸子船の館へ誘導に寄与できており、丸子船の館の来館客からも「奥びわ湖水の駅で知ったから」との声も聞こえてきています。

② 奥びわ湖水の駅

設立前、前身の直売所の取り組み規模を大きくし、集客を図り、地域農業を守っていききたいという住民の思いに応え、これを運営面で実現します。

現在、開業時からの総登録者が地域で443人を超え、農林水産業はもとより商工品や手工芸品等の出品による地域振興と高齢者の生きがいに大きく貢献しています。しかし、高齢による退会者も年々増加しており、引き続き若い人たちにも参加していただけるよう協力団体と共に地盤作りと働きかけを行っていきます。

7月には農林水産物出荷組合を中心とした水の駅夏まつりを、11月・3月には西浅井地区地域づくり協議会を始めとする地域の各種団体との協働で地域振興イベントを開催することで、顧客を新たに掘り起こし、集客の増加につなげるとともに地域のつながりを強める地域振興イベントにもなっています。

直売所裏の農地を活用して、びわ湖のてっぺんプロジェクト委員会と協働で夏のひまわり、秋のコスモスなどによる「お花畑大作戦」を開催し、地域の方々と植付けから摘取りまでの作業を通じて地域の交流親睦を深めるとともに商品開発への取り組みを行っています。

出荷組合果樹部会員の協力を得て栽培ハウスによるブドウやイチジク、イチゴなど作付実証試験を行い、地域の農家に普及させていくとともに、収穫物を使ったジャムなど試作品づくりも継続実施し、特産品として定着する商品づくりにも取り組みを継続しています。イチゴ栽培では、地域の幼児を招いたイチゴの摘み取り体験をおこない、子供から大きな歓声が上がるなど、湖北産イチゴの消費拡大と知名度向上に寄与できています。

また、当施設では「琵琶湖八珍」(ビワマス、ニゴロブナ、ホンモロコ、イサダ、ゴリ、コアユ、スジエビ、ハス)が揃う店マイスター登録がされており、その特徴を前面に活かしたPR行い、琵琶湖産湖魚の知名度向上と販売促進に寄与しています。

ながはま森林マッチングセンターとの協働で資源発掘調査を行い、地元のカエデの木から採取した樹液をつかった100パーセント天然の地元産メープルシロップ「ながはま森のメープル」の製品開発にも取り組んでいます。樹液採取はマッチングセンターの体験事業として参加希望も多く、これがきっかけで移住された方もいます。

消費者の皆様へ安全で新鮮な農産物をお届けすることを目的に、出荷組合との連携により定期的に農薬管理、野菜づくり、食品表示などの研修会を開催することにより栽培技術の向上や品質の安定化をはかっています。また、出荷組合による出品時検査及び生産者による生産履歴記帳の取組みも継続するとともに、組合員による品質管理アドバイザーでの商品点検など、より安全で安心な商品を提供できる体制をさらに強化してまいります。近頃、西浅井町内で営業中のレストランシェフから食材の提供について申し入れがあり、出荷組合と連携しこうしたオーダーにも協力したいと考えています。

レジ待ち時間の短縮とお金のやり取りをなくした非接触型の自動釣銭釣札機搭載POSレジに今夏更新し、出品者自身が自身の商品の販売状況を確認できるシステムを維持し、商品の店頭品切れを防ぎ、販売拡大に努めます。また、従業員においては終業時間の前倒しに繋がり、働き方改革に寄与できました。

また、ホームページによるPRは、非常に有効であり魅力ある情報発信に努めます。ホームページの多言語化にも令和4年度中に実施できる見込みです。中央入り口にはデジタルサイネージを設置し、店内情報の発信に努めています。

敷地内に展示していましたが丸子船も周辺整備をしたことから来店客に好評で、北淡海・丸子船の館へ誘導できているものと感じています。

当施設の冷房機器や設備機器等の老朽化が懸念されることから、計画的な更新が必要であり、令和3年度中には照明設備のLED化工事を完了していただき店内が明るくなりました。令和4年度中にはエアコンの更新工事を行っていただく予定であり、来店客の満足度向上につながっています。

15分
↓
10分
4分

併設の道の駅情報館を活用して、道路・地域の観光情報の発信を行うことで、地域振興につながる活動を行っています。

③ 海道・あぢかまの宿関連施設

JR近江塩津駅は、地域の玄関口として乗車券を販売するとともに、観光案内やレンタサイクル事業を行い、通勤・通学者をはじめ、電車の乗り継ぎなどの観光客に対し、駅での利便性を高めていきます。国により全国旅行支援の実施やアフターコロナ時代と言われ、人が動くことを期待しています。

以前行っていましたが軽食サービスを求める要望が強いことから、地域の方の協力を得て、何かできることはないかと検討を行い、計画していきます。

待合所には、デジタルサイネージにより長浜市内の観光情報を発信しており、駅利用者（出発時間待ち客）には喜ばれていますので、新しいコンテンツとして海の民話プロジェクトで製作された「堀止地蔵（深坂地蔵）」のアニメを追加し、駅利用者の増進と現地への誘導を始めました。

④ 永原駅コミュニティハウス関連施設

JR近江塩津駅と同様に地域の玄関口として乗車券を販売するとともに、観光案内やレンタサイクル事業を行い、通勤・通学者をはじめ、菅浦地区散策などの観光客に対し、駅での利便性を高めます。また、琵琶湖周辺や文化的景観の優れた菅浦への誘客を図り、観光客の鉄道利用とレンタサイクルの利用増を図ります。

コミュニティハウス内の郷土物産展示室で、利用者の方へ小中学校生の手作りによる「永原学区の観光マップ」・「ようこそ永原へ」・「菅浦の歴史」・英語表記による「観光案内」等の冊子を展示するなど利用者へ利便性を図っています。

郷土物産展示室には、デジタルサイネージにより長浜市内の観光情報を発信しており、駅利用者（出発時間待ち客）には喜ばれていますので、新しいコンテンツとして「堀止地蔵（深坂地蔵）」のアニメを追加し、駅利用者の増進と現地への誘導を始めました。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（A4版）を作成してください。

【達成目標】

施設名	年度	利用者数	積算根拠
北淡海・丸子船の館	令和5年度	1,210	H28~H30 平均入館者数 1,525人
	令和6年度	1,260	R1~R3 平均入館者数 886人
	令和7年度	1,310	過去6年間の平均を目標
奥びわ湖水の駅	令和5年度	137,300	H28~H30 平均レジ客数 146,122人
	令和6年度	138,000	R1~R3 平均レジ客数 128,364人
	令和7年度	139,000	過去6年間の平均を目標
海道・あぢかまの宿関連施設	令和5年度	9,050	H28~30 平均普通券売数 8,438件 イコチャージ件数 2,463回 計 10,901件
	令和6年度	9,100	R1~R3 平均普通券売数 4,832件 イコチャージ件数 2,359回 計 7,191件
	令和7年度	9,150	
永原駅コミュニティハウス関連施設	令和5年度	4,150	H28~30 平均普通券売数 6,129件 イコチャージ件数 2,322回 計 8,451件
	令和6年度	4,200	R1~R3 平均普通券売数 2,342件 イコチャージ件数 1,762回 計 4,104件
	令和7年度	4,250	

(2) 地域・関係機関・ボランティア等との連携についての考え方や方策

- ・指定管理施設の管理に当たっては、社会貢献を考える地元地域の余剰労力を活用し年間雇用契約者または、日々雇用契約者で運営するものとしています。
- ・北淡海・丸子船の館では、歴史・生活文化の伝承のため、びわ湖水運の歴史をもつ大浦集落や塩津浜集落との連携を特に密にして、信頼関係を保ち、個人所有の資料提供や保存・保管を進めています。
- ・奥びわ湖水の駅では、安全・安心な魅力ある商品を確保するため、農林水産物出荷組合や農産物加工グループとの連携を密にして、信頼関係を保ち、生産技術が向上するよう研修会等の支援を実施するとともに、オリジナル手ぬぐいやフルーツサンドの商品化など6次化商品を含めた商品開発にも取り組んでいます。
- ・地域関係機関との連携については、西浅井地区地域づくり協議会や西浅井ふくしの会の構成員として地域課題の解決や地域振興に対し地域の方々ともに活動を行うとともに、地域の各種団体と協働で地域振興イベントを開催することで世代間交流や都市住民との交流など地域振興に努めています。
- ・地域住民で構成する「びわ湖のてっぺんプロジェクト委員会」に構成員として参加するとともに水の駅周辺の農地を活用した、夏のひまわり、秋のコスモスによる「お花畑大作戦」や奥琵琶湖パークウェイ展望台に設置された恋人の聖地周辺の環境保全活動などを地域の方々と作業を通じて地域交流や親睦を深める活動を実施しています。
- ・森林マッチングセンターや山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会との連携を密にして、地域の森林保全や山門水源の森の魅力発信による都市住民との交流を図ります。特に、奥びわ湖水の駅のレジ袋有料化を行ったことから、この収益相当分を山門水源の森の保全活用に活用されるよう寄附しています。

(3) 施設のPRや情報提供など広報活動についての効果的な取組

施設の利用者の情報収集の手段として、ホームページを活用されている方が多く、すでに開設しているホームページをスマートフォン対応型にリニューアルする他、近年のスマートフォンの普及と共に広まったフェイスブック、ツイッターやインスタグラムなどの新しいタイプのSNSを活用した情報の発信・共有・拡散に努め、なお一層工夫を凝らし、多くの方に魅力ある情報を提供します。特に令和4年度には、丸子船の館と奥びわ湖水の駅のホームページにおいて多言語対応に取り組んでいます。

また奥びわ湖水の駅では、店舗入口でデジタルサイネージを活用したお得な情報発信も、リアルタイムな情報提供として一層努力します。

国道8号道の駅情報館を活用し、ポスター、リーフレット、チラシによる媒体で情報提供を図ります。この国土交通省道の駅情報館は、当社が直売所と同時に管理を行うことから、この施設の機能を活かして積極的に観光情報等の情報提供を行います。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（A4版）を作成してください。

4 サービス向上等【審査基準：条例第1号及び第2号】

(1) 利用者等からのニーズの把握方法

施設利用者のニーズを把握するため、各施設でアンケートを実施するほか、インターネットのホームページから意見の聞き取りを行います。

アンケート回収ボックスは、各施設に常時設置し、利用客に投函しやすい状況をつくります。また、安心感を与えられる接客とコミュニケーションによる情報収集は非常に有効であり、直接、職員が利用者のニーズを把握できるようコミュニケーション能力の向上に努めます。特に奥びわ湖水の駅では、イベント開催時にアンケート調査を実施し、意見の収集に努めています。またこの意見は出荷組合などの関係者と共有するように努めています。

(2) 利用者等からの苦情等に対する対応

苦情については、利用者に対する説明不足から発生する事が多く、未然防止策として、お客様への説明が十分にできるよう職員間の情報交換に努めます。

苦情が発生した場合は、組織の代表としてお客様の話を聞き、冷静になって内容の正確な把握に努めるとともに、毅然とした対応をとるよう指導します。また、再発防止に向けた職場内の研修もその都度行っていきます。施設そのものに対する苦情については、設置者である長浜市の関係部局と情報を共有し、対応を行います。

(3) その他サービスの質を維持・向上するための取組

① 北淡海・丸子船の館

近隣の資料館や観光施設等と連携し、来館者のための観光情報等を共有し、来館者に幅広い対応ができるよう努めます。

② 奥びわ湖水の駅

農作物栽培相談室への参加、農業普及員との連携、生鮮食品販売に伴う食品衛生講習への参加を職員・協力団体・出荷参画者に促し、サービスの質を向上させます。販売品の品名、レシピ等お客様の間に即座に対応できるようインターネットを活用して情報の収集を行い、POP等で周知を図ります。また、職員同士はもとより出荷参画者との間で情報を共有し、お客様の間に対応できる知識を身につけます。

③ 海道・あぢかまの宿関連施設

観光客誘致のために、利用者へノベルティーの配布や積極的な声かけによるニーズの把握に努め、施設近郊の観光施設と連携するとともに、知識・情報を習得し、来訪者に幅広く対応できるよう努めます。北陸線や湖西線の遅延による乗り換え等について、永原駅との連絡を密にして利用者の方のサービスの向上に努めます。近年整備された0番ホームの利用時には、利用者の混乱を招くことのないよう、JRと情報を共有し適時適切な情報発信に努めます。

④ 永原駅コミュニティハウス関連施設

観光客誘致のために、利用者へノベルティーの配布や積極的な声かけによるニーズの把握に努め、施設近郊の観光施設と連携するとともに、知識・情報を習得し、来訪者に幅広く対応できるよう努めます。

北陸線や湖西線の遅延による乗り換え等について、近江塩津駅との連絡を密にして利用者の方へ適時適切な情報発信等のサービスの向上に努めます。

5 施設の管理運営等【審査基準：条例第3号及び第4号】

(1) 施設の管理運営における経費節減のための取組

- ・各指定管理施設の事務事業を総務部で一括処理することで、事務の省力化、簡素化することで経費の削減を図るとともに各施設担当者は、管理業務に専念するなどの効率的な人事配置に努めます。
- ・各施設でもゼロカーボン社会を意識し、LED電球などの採用や照明器具等必要時以外の消灯による光熱費の節減を図ります。
- ・機器等の保守点検を定期的に行うことにより、施設の長寿命化を図るとともに、簡易な修繕、草刈などを直営で行い経費の節減に努めます。
- ・各職員の多種多様な特技もフル活用し、経費削減に向けた取り組みを進めます。

(2) 利用料金の設定及び設定根拠

施設名	区分	使用料	利用料金(案)	利用料金の設定根拠
北浜海・丸子船の館	入館料 一般	個人1人 300円 団体1人 250円	個人1人 300円 団体1人 240円	長浜市条例による
	入館料 児童・生徒	個人1人 150円 団体1人 130円	個人1人 150円 団体1人 120円	長浜市条例による
※(団体は20人以上)、利用料金は、消費税を含む。				
奥びわ湖水の駅	直売所	販売額の 30%以内	実演販売部門(テナント方式による販売額の5%)	長浜市条例による
	加工所		加工販売部門(テナント方式による販売額の5%)	
	栽培ハウス		生産販売部門(委託販売方式による販売額の15%)	
	交流館		加工販売方式(委託販売方式による販売額の15%) 事業者の委託販売方式(委託販売額の30%以内)	
永原駅 コミュニティハウス	多目的 ギャラリー	1日 1,000円	1日 1,000円	長浜市条例による

(3) 維持管理業務（清掃・保守点検・警備等）の内容、方法、頻度、今後の修繕計画等

① 専門業者による清掃・保守点検

・施設床面清掃・ワックスかけ	専門業者委託	年4回
・トイレ清掃	専門業者委託	年4回
・消防設備点検	専門業者委託	年2回
・火災時通報業務	専門業者委託	24時間遠隔監視
・ネズミ駆除（害虫駆除）	専門業者委託	毎月、年12回
・浄化槽点検	専門業者委託	年間
・駐車場除雪作業	専門業者委託	随時
・ゴミ集収	専門業者委託	週3回
・建築基準法第12条の規定に基づく保守点検		
a) 建築物の定期点検(建築躯体)	専門業者委託	3年以内ごとに実施
b) 建築設備の定期点検	専門業者委託	毎年実施
		(換気・排煙・非常照明・給排水)

② 日常清掃業務

- ・トイレ清掃、トイレットペーパー補給、屑入のごみ処理などを毎日2回、職員が行います。
- ・施設の床、玄関や駐車場等の清掃を毎日、職員が行い不備や故障などを発見した場合は総務部へ連絡し、必要な対応を行います。
- ・施設や周辺の草刈り年4回以上実施し、剪定・施肥・殺虫剤の散布などは樹木、植え込みの状況に応じて随時行います。
- ・施設の日常の点検は各施設職員が行い、異常があれば総務部へ連絡し、必要な処置を行います。
- ・火災情報については警備保障会社と契約し、年間を通じて警備を行います。

(4) 今後の修繕計画

1) 北淡海・丸子船の館

施設の修繕費の負担区分は、募集要項に記載のとおり、10万円未満の場合は、指定管理者が対応いたします。

北淡海・丸子船の館（平成8年建築）は建築後26年が経過し、設備のなかには耐用年数を経過しているのが現状です。空調設備は令和2年度に更新をさせていただきましたが、照明設備のLED化が課題であり、その他外壁の損傷が見られるなど、計画的に設備の更新や修繕が必要となります。

2) 奥びわ湖水の駅

施設の修繕費の負担区分は、募集要項に記載のとおり、指定管理料の支払いがありませんが100万円未満の場合は、指定管理者が対応いたします。

奥びわ湖水の駅の農産物等加工販売施設（平成10年建築）は建築後23年、水の駅（平成17年建築）は建築後16年が経過し、設備のなかには耐用年数を経過しており、機器の故障が懸念されています。

特に空調設備が経年劣化で冷房の利きが悪く、市との協議により令和4年度に更新をいただくこととなりました。また、令和3年度には照明設備をLED化していただき、大変明るい店内となりました。

今後も、厨房機器などでは修理ができない事態も想定でき、利用者に不便をかけることのないよう設備の計画的な更新が必要です。

3) 海道・あぢかまの宿関連施設

施設の修繕費の負担区分は、募集要項に記載のとおり、20万円未満の場合は、指定管理者が対応いたします。

海道・あぢかまの宿（平成7年建築）関連施設は建築後27年が経過し、設備のなかには耐用年数を経過しているのが現状です。施設の経年劣化での故障を踏まえ、計画的な設備の更新が必要となります。アンケートでは特にトイレの改修を求める声強い状況です。

4) 永原駅コミュニティハウス関連施設

施設の修繕費の負担区分は、募集要項に記載のとおり、20万円未満の場合は、指定管理者が対応いたします。

永原駅コミュニティハウス（平成12年建築）関連施設は建築後22年が経過し、設備のなかには耐用年数を経過しているのが現状です。施設の経年劣化での故障を踏まえ、計画的な設備の更新が必要となります。アンケートでは特にトイレの改修を求める声強い状況です。

(5) 賠償責任保険の加入

施設総合保険	1事故につき	1億円
生産物保険	1事故につき	1億円
動産総合保険（現金）	1事故てん補限度額	2百万円
事業活動総合保険（職員）	死亡・後遺障害	1名あたり 300万円
	入院日額	1名あたり 3000円
	通院日額	1名あたり 2000円

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（A4版）を作成してください。

6 その他【審査基準：条例第4号】

(1) 利用者の個人情報保護するための取組

個人情報取扱事業者として「個人情報の保護に関する法律」および「長浜市個人情報保護条例」を遵守し、個人情報を適正に取扱います。

- ・ 指定管理業務で作成または取得した文書等は、適正に管理・保存を行います。
- ・ 文書等の開示は、長浜市情報公開条例に則り適正な公開に努めます。
- ・ 守秘義務に関しては、職員への研修を通じて周知・徹底を図ります。
- ・ 各施設の個人情報データの保管は、施錠できる保管庫で保管し、厳正な取扱いをします。
- ・ 不要となった個人情報の記載された書類はシュレッター処理後に廃棄します。

(2) 施設の管理運営における環境に配慮した取組

- ・ 施設設置者でエアコン改修や照明のLED化に取り組まれているほか、事務事業の省力化、空調機器の省エネ運転、電灯消灯など電気、水及び燃料の使用量削減に努めます。
- ・ コピー使用については、両面コピーなど用紙類の使用量削減量に努めます。
- ・ 送付書類については、FAXの使用からメールでの添付に置き換えていきます。
- ・ 物品を購入する際、エコマークの入った商品など、環境負荷ができるだけ少ないものの優先購入（グリーン購入）に努めます。
- ・ 自動車を使用する場合は、アイドリングストップなど効率的な自動車の使用に努めます。
- ・ 各施設からの廃棄物は、分別を徹底し廃棄物のリサイクルに努めるとともに、ゴミの削減に努めます。
- ・ 各施設利用者の方にもゴミの分別、リサイクルに対する啓発を行います。
- ・ 調理に使用した天ぷら油のバイオディーゼル燃料化に努めます。

(3) 防災、防犯その他緊急時（災害・事故等）の対応及び危機管理体制

利用者の安全確保を最優先とし、救護活動に努めるとともに、関係機関への手配・連絡を徹底します。また、訓練・研修により職員の危機対応能力を高めるとともに、事前及び事後の対策を考えて、不測の事態への備えを強化します。

危機管理体制マニュアル 別添のとおり

(4) 同様・類似の業務の実績等

- ①西浅井コミュニティバス運行業務（おでかけワゴン）（市から受託）
- ②地域おこし協力隊事業支援業務（市から受託 2名）
- ③奥琵琶湖パークウェイ自然保護施設管理・清掃業務（市経由で受託）
- ④つつじ平野営場管理・清掃業務（市経由で受託）

- ⑤湖岸緑地公園管理業務（市経由で受託）
- ⑥環びわ湖周遊自然歩道管理・清掃業務（市経由で受託）
- ⑦県道葛籠尾崎大浦線他単独道路緑化維持管理業務（市経由で受託）
- ⑧道の駅「塩津海道あぢかまの里」トイレ管理業務（市経由で受託）
- ⑨自然と人の共生事業業務（県から受託）
- ⑩つづらお荘施設維持管理業務（市から受託）
- ⑪レストランつづら尾崎管理運営業務（市普通財産使用貸借）
- ⑫つづら尾崎売店管理運営業務（市普通財産使用貸借）

7 自由提案【審査基準：条例第2号及び第5号】

その他施設の管理運營業務を効果的・効率的に推進していくために提案したいこと、貴団体の独自性やアピールしたいこと

当社は、平成13年4月に旧西浅井町の全額出資により設立された会社で、設立当初の目的どおり、行財政改革の一環で、行政のスリム化を図るために、事務事業のアウトソーシングの受け皿としての役割を果たしてきました。

施設管理や事務事業を民間が実施することで、利用者や市民がより一層機動的で充実したサービスの提供が図れるよう事務事業などを積極的に受託し、地域住民との協働で効率よく取り組んできました。

また、地域の活性化と雇用の場の拡大を狙いとしていることから、地域外貨の獲得を増やし、地域内で循環させる仕組みを構築するとともに、余剰時間を社会貢献に活かしたいという住民の力を借りる登録制雇用制度を立ち上げ、年間雇用と日々雇用に分けて、登録者に希望する職を提供してきました。

当社の年間雇用者26名の内半数以上の15名が女性であり、各指定管理施設の企画運営に参画するなど活躍の場となるとともに、70歳定年制（希望で73歳まで延長）を導入しており60歳以上の方がいきいきと生きがいを持って働ける企業でもあります。

奥びわ湖水の駅への出荷者組織では、近年の高齢化や各職場の定年延長による参画者の減少などの後継者不足の課題もありますが、一方で長浜市内からの新規参画希望者も多く、今日までも広域でかつ多世代で活用できるシステムづくりを行っています。特に、農産物や加工品では新規開発品の販売希望が多いことから、その期待に応える方法について市担当部局とも情報共有し協議を行っています。

琵琶湖産の湖魚を扱う「琵琶湖八珍」マイスターに登録されており、積極的に販売を行いつつ、ホームページを通じてPRに努めています。

主な社業としては、公の施設管理や事務事業の受託で、平成18年度からは、指定管理者制度が導入され、指定管理者となって西浅井地域振興関連施設の管理・運営を行い、現在5期18年目を向かえています。また、指定管理以外では、市から受託している西浅井コミュニティバス運營業務（おでかけワゴン）は、住民の足として移動手段を提供し、従来の湖国バスに代わり10人乗りワゴン車2台により拠点診療所と公共施設間運行をきめ細かく行う一方で、奥琵琶湖パークウェイの自然保護施設管理・清掃業務や自然と人の共生事業業務なども市を通じ県から受託しています。

さらに社会貢献活動としては、西浅井地区地域づくり協議会や西浅井ふくしの会の構成団体として、地域の課題への取組や地域振興に取り組むことで地域での中心的な役割を果たしています。

毎年11月と3月に開催する西浅井地域振興イベントや地域づくり協議会など住民で組織する各種団体が開催するイベントなどの事業では事務局業務を果たすなど積極的に参画し、地域の賑わい創出に協力してきました。

今後も、山門水源の森、奥琵琶湖パークウェイ、賤ヶ岳、木之本地蔵、観音の里、竹生島などの観光資源をはじめ、国の重要文化的景観に選定された菅浦集落や国宝菅浦文書、奥琵琶湖パークウェイつづら尾崎展望台「恋人の聖地」などの新たな観光資源を県内外への情報発信する情報発信拠点として各指定管理施設を活用することにより市北部への誘客に努めます。また各指定管理施設に関わる市民の方や地域と連携した地域振興事業を積極的に展開することで、奥びわ湖水の駅をはじめとする西浅井地域振興関連施設を地域の担い手と都市住民との交流の場として活用し、地域住民との協働により超高齢者社会に対応できる組織として、地域振興の中心的な役割を果たしていきます。

直近の動向として、奥びわ湖水の駅やおでかけワゴン運行のノウハウを活かし、地域の大きな課題の一つである高齢化社会での買い物支援や物流支援につながると期待される「ラストワンマイル事業」への協力が出来ないかと、市と関連事業者との連携による調査研究にも着手したところです。

人口減少の中にあっても活力ある地域づくりに対し、市民や関係団体等との協働により果敢に挑戦を続けていきたいと考えています。

収支計画書（総括表）

【全施設集計】

(単位：千円)

1 収入

科目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
指定管理料	15,873	15,873	15,873	47,619
受託収入	1,527	1,542	1,558	4,627
利用料金収入	1,015	1,029	1,045	3,089
その他の収入	81,161	81,975	82,858	245,994
小計（指定管理業務）	99,576	100,419	101,334	301,329
自主事業収入	3,715	3,848	3,983	11,546
合計	103,291	104,267	105,317	312,875

2 支出

(単位：千円)

科目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
人件費	28,817	29,549	30,032	88,398
維持管理費	50,029	50,165	50,646	150,840
修繕費	1,500	1,500	1,500	4,500
その他の支出	21,015	21,123	21,209	63,347
小計（指定管理業務）	101,361	102,337	103,387	307,085
自主事業費	1,930	1,930	1,930	5,790
合計	103,291	104,267	105,317	312,875

収支計画書 (総括表)

【北淡海・丸子船の館】

(単位 : 千円)

1 収入

科目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
指定管理料	4,070	4,070	4,070	12,210
受託収入	0	0	0	0
利用料金収入	308	315	323	946
その他の収入	11	11	11	33
小計 (指定管理業務)	4,389	4,396	4,404	13,189
自主事業収入	12	12	12	36
合計	4,401	4,408	4,416	13,225

2 支出

(単位 : 千円)

科目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
人件費	2,434	2,499	2,540	7,473
維持管理費	1,657	1,599	1,566	4,822
修繕費	100	100	100	300
その他の支出	210	210	210	630
小計 (指定管理業務)	4,401	4,408	4,416	13,225
自主事業費	0	0	0	0
合計	4,401	4,408	4,416	13,225

収支計画書（総括表）

【奥びわ湖水の駅】

(単位 : 千円)

1 収入

科 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合 計
指定管理料	0	0	0	0
受託収入	1,527	1,542	1,558	4,627
利用料金収入	707	714	722	2,143
その他の収入	80,532	81,335	82,147	244,014
小計（指定管理業務）	82,766	83,591	84,427	250,784
自主事業収入	3,323	3,353	3,391	10,067
合 計	86,089	86,944	87,818	260,851

2 支出

(単位 : 千円)

科 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合 計
人件費	18,345	18,789	19,084	56,218
維持管理費	45,173	45,487	45,995	136,655
修繕費	1,000	1,000	1,000	3,000
その他の支出	19,641	19,738	19,809	59,188
小計（指定管理業務）	84,159	85,014	85,888	255,061
自主事業費	1,930	1,930	1,930	5,790
合 計	86,089	86,944	87,818	260,851

収支計画書（総括表）
【海道・あぢかまの宿関連施設】

(単位 : 千円)

1 収入

科 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合 計
指定管理料	5,440	5,440	5,440	16,320
受託収入	0	0	0	0
利用料金収入	0	0	0	0
その他の収入	334	345	385	1,064
小計（指定管理業務）	5,774	5,785	5,825	17,384
自主事業収入	230	253	300	783
合 計	6,004	6,038	6,125	18,167

(単位 : 千円)

2 支出

科 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合 計
人件費	3,716	3,826	3,898	11,440
維持管理費	1,542	1,463	1,470	4,475
修繕費	200	200	200	600
その他の支出	546	549	557	1,652
小計（指定管理業務）	6,004	6,038	6,125	18,167
自主事業費	0	0	0	0
合 計	6,004	6,038	6,125	18,167

収支計画書（総括表）
【永原駅コミュニティハウス関連施設】

(単位 : 千円)

1 収入

科 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合 計
指定管理料	6,363	6,363	6,363	19,089
受託収入	0	0	0	0
利用料金収入	0	0	0	0
その他の収入	284	284	315	883
小計（指定管理業務）	6,647	6,647	6,678	19,972
自主事業収入	150	230	280	660
合 計	6,797	6,877	6,958	20,632

2 支出

(単位 : 千円)

科 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合 計
人件費	4,322	4,435	4,510	13,267
維持管理費	1,657	1,616	1,615	4,888
修繕費	200	200	200	600
その他の支出	618	626	633	1,877
小計（指定管理業務）	6,797	6,877	6,958	20,632
自主事業費	0	0	0	0
合 計	6,797	6,877	6,958	20,632

収支計画書(年度別内訳表)
【西浅井地域振興関連施設】

年度	令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
----	---------------------------

1 収入

(単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
指定管理料	15,873	丸子船の館4,070、あぢかまの宿5,440、永原駅6,363
受託収入	1,527	道の駅「塩津海道あぢかまの里」情報館トイレ清掃委託
利用料金収入	1,015	丸子船利用料、水の駅利用料
その他	売上高	軽食販売部門、実演販売部門業務委託販売売上
	商品売上高	自社直接販売売上
	受取手数料	生産販売部門委託販売手数料、乗車券販売手数料
	使用料収入	利用者光熱水費実費負担
	雑収入	電源給付金等、利息、自販機電気代
	計	81,161
小計(指定管理業務)	99,576	
自主事業収入	3,715	参画者研修負担金、自動販売機手数料、レンタサイクル利用料
合計	103,291	

2 支出

(単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
人件費	給料手当	職員16名	
	賞与	職員16名	
	法定福利費	職員16名	
	福利厚生費	ユニホームほか	
	計	28,817	
維持管理費	旅費交通費	60	
	消耗品費	3,216	事務消耗品
	燃料費	258	灯油燃料代
	車両燃料費	212	自動車燃料代
	広告宣伝費	616	広告宣伝、事業協賛金
	光熱水費	8,026	電気・ガス・水道代
	車両費	100	車両点検・修理代
	通信費	506	TV,電話、インターネット回線使用料
	支払手数料	656	振込手数料他
	保険料	84	総合賠償保険、有価証券盗難保険、自動車保険
	委託料	30,316	自火報法定点検、火災警備、建築法点検、清掃、業務委託、POSレジ保守他
	下水道使用料	485	下水道使用料
	リース料	240	防犯カメラ、食券券売機、車両、クリストラップ等リース料
	賃借料	560	栽培ハウス、加工所、実証圃場等の賃借料
	諸会費	91	道の駅連絡会、食品衛生協会他
	支払報酬	100	地元協力者報酬
	支払負担金	420	出荷組合協賛金
	減価償却費	1,000	POSレジ等
	租税公課	2,983	消費税、収入印紙
	雑費	100	諸雑費
計	50,029		
修繕費	1,500	丸子船10万、水の駅100万、塩津駅20万、永原駅20万	
その他	売上原価	16,415	自社販売仕入れ原価
	諸費用	4,600	総務費(法人税等)
	計	21,015	
小計(指定管理業務)	101,361		
自主事業費	1,930	参画者研修会、地域振興イベント等	
	0		
合計	103,291		

収支計画書(年度別内訳表)
【西浅井地域振興関連施設】

年度	令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
----	---------------------------

1 収入

(単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
指定管理料	15,873	丸子船の館4,070、あぢかまの宿5,440、永原駅6,363
受託収入	1,542	道の駅「塩津海道あぢかまの里」情報館トイレ清掃委託
利用料金収入	1,029	丸子船利用料、水の駅利用料
その他	売上高	軽食販売部門、実演販売部門業務委託販売売上
	商品売上高	自社直接販売売上
	受取手数料	生産販売部門委託販売手数料、乗車券販売手数料
	使用料収入	利用者光熱水費実費負担
	雑収入	電源給付金等、利息、自販機電気代
計	81,975	
小計(指定管理業務)	100,419	
自主事業収入	685	参画者研修負担金、自動販売機手数料、レンタサイクル利用料
自主事業収入	3,163	
合計	104,267	

2 支出

(単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
人件費	給料手当	職員16名	
	賞与	職員16名	
	法定福利費	職員16名	
	福利厚生費	ユニホームほか	
	計	29,549	
維持管理費	旅費交通費	60	
	消耗品費	3,204	事務消耗品
	燃料費	258	灯油燃料代
	車両燃料費	212	自動車燃料代
	広告宣伝費	516	広告宣伝、事業協賛金
	光熱水費	8,278	電気・ガス・水道代
	車両費	100	車両点検・修理代
	通信費	518	TV,電話、インターネット回線使用料
	支払手数料	656	振込手数料他
	保険料	84	総合賠償保険、有価証券盗難保険、自動車保険
	委託料	30,244	自火報法定点検、火災警備、建築法点検、清掃、業務委託、POSレジ保守他
	下水道使用料	485	下水道使用料
	リース料	240	防犯カメラ、食券券売機、車両、グリスラップ等リース料
	賃借料	560	栽培ハウス、加工所、実証圃場等の賃借料
	諸会費	88	道の駅連絡会、食品衛生協会他
	支払報酬	100	地元協力者報酬
	支払負担金	420	出荷組合協賛金
	減価償却費	1,000	POSレジ等
	租税公課	3,056	消費税、収入印紙
	雑費	86	諸雑費
計	50,165		
修繕費	1,500	丸子船10万、水の駅100万、塩津駅20万、永原駅20万	
その他	売上原価	自社販売仕入れ原価	
	諸費用	総務費(法人税等)	
	計	21,123	
小計(指定管理業務)	102,337		
自主事業費	1,930	参画者研修会、地域振興イベント等	
	0		
合計	104,267		

収支計画書(年度別内訳表)
【西浅井地域振興関連施設】

年度	令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
指定管理料	15,873	丸子船の館4,070、あぢかまの宿5,440、永原駅6,363	
受託収入	1,558	道の駅「塩津海道あぢかまの里」情報館トイレ清掃委託	
利用料金収入	1,045	丸子船利用料、水の駅利用料	
その他	売上高	36,134	軽食販売部門、実演販売部門業務委託販売売上
	商品売上高	25,131	自社直接販売売上
	受取手数料	19,527	生産販売部門委託販売手数料、乗車券販売手数料
	使用料収入	1,841	利用者光熱水費実費負担
	雑収入	225	電源給付金等、利息、自販機電気代
	計	82,858	
小計(指定管理業務)	101,334		
自主事業収入	772	参画者研修負担金、自動販売機手数料、レンタサイクル利用料	
自主事業収入	3,211		
合計	105,317		

2 支出 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
人件費	給料手当	25,040	職員16名
	賞与	1,880	職員16名
	法定福利費	2,912	職員16名
	福利厚生費	200	ユニホームほか
	計	30,032	
維持管理費	旅費交通費	60	
	消耗品費	3,216	事務消耗品
	燃料費	258	灯油燃料代
	車両燃料費	212	自動車燃料代
	広告宣伝費	516	広告宣伝、事業協賛金
	光熱水費	8,530	電気・ガス・水道代
	車両費	100	車両点検・修理代
	通信費	518	TV,電話、インターネット回線使用料
	支払手数料	656	振込手数料他
	保険料	84	総合賠償保険、有価証券盗難保険、自動車保険
	委託料	30,402	自火報法定点検、火災警備、建築法点検、清掃、業務委託、POSレジ保守他
	下水道使用料	491	下水道使用料
	リース料	240	防犯カメラ、食券券売機、車両、グリスラップ等リース料
	賃借料	560	栽培ハウス、加工所、実証圃場等の賃借料
	諸会費	94	道の駅連絡会、食品衛生協会他
	支払報酬	100	地元協力者報酬
	支払負担金	420	出荷組合協賛金
	減価償却費	1,000	POSレジ等
	租税公課	3,103	消費税、収入印紙
	雑費	86	諸雑費
計	50,646		
修繕費	1,500	丸子船10万、水の駅100万、塩津駅20万、永原駅20万	
その他	売上原価	16,505	自社販売仕入れ原価
	諸費用	4,704	総務費(法人税等)
	計	21,209	
小計(指定管理業務)	103,387		
自主事業費	1,930	参画者研修会、地域振興イベント等	
	0		
合計	105,317		

収支計画書(年度別内訳表)
【北淡海・丸子船の館】

年度	令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
指定管理料	4,070	募集要項提示額
受託収入		
利用料金収入	308	300円×600人+240円×400人+150円×210人 (目標)1210人
その他	売上高	0
	商品売上高	0
	受取手数料	0
	使用料収入	0
	雑収入	11
	計	11
小計(指定管理業務)	4,389	
自主事業収入	12	自主講演参加費300円×20人×2回
合計	4,401	

2 支出 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
人件費	給料手当	2,200	950円×8h×198日(4月～10月)+950円×6h×122日(11月～3月)、有給日含
	賞与	200	50,000円×2人×2回(6月、12月)
	法定福利費	34	労災・雇用2,400,000円×14.0/1000
	福利厚生費	0	
	計	2,434	
維持管理費	旅費交通費	0	
	消耗品費	288	24,000円×12か月、
	燃料費	18	灯油120円×150リットル
	車両燃料費	8	ガソリン170円×45リットル
	広告宣伝費	16	チラシ印刷6円×2500枚、
	光熱水費	634	電気50千円×12ヶ月+水道1.3千円×12ヶ月、下水道1.5千円×12ヶ月
	車両費	0	
	通信費	86	電話3,700×12ヶ月+インターネット回線使用料3,500円×12ヶ月
	支払手数料	8	チラシ折込代3円×2500枚
	保険料	0	
	委託料	318	自火報法定点検33千円×2回+火災警備5.3千円×12ヶ月、建築法121千円
	下水道使用料	17	1,400円×12ヶ月 ホームページ更新 67千円
	リース料	0	
	賃借料		
	諸会費	0	
	支払報酬		
	支払負担金	0	
	減価償却費	0	
	租税公課	244	消費税 人件費×10%相当
雑費	20	講師謝礼10000円×2回	
計	1,657		
修繕費	100	募集要項提示額	
その他	売上原価	0	
	諸費用	210	総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×5%相当
	計	210	
小計(指定管理業務)	4,401		
自主事業費	0		
	0		
合計	4,401		

収支計画書(年度別内訳表)
【北淡海・丸子船の館】

年度	令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
----	---------------------------

1 収入

(単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
指定管理料	4,070	募集要項提示額
受託収入		
利用料金収入	315	300円×600人+240円×400人+150円×260人 (目標)1260人
その他	売上高	0
	商品売上高	0
	受取手数料	0
	使用料収入	0
	雑収入	11
計	11	
小計(指定管理業務)	4,396	
自主事業収入	12	自主講演参加費300円×20人×2回
合計	4,408	

2 支出

(単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
人件費	給料手当	2,264 980円×8h×198日(4月～10月)+980円×6h×121日(11月～3月)、有給日含
	賞与	200 50,000円×2人×2回(6月、12月)
	法定福利費	35 労災・雇用2,464,000円×14.3/1000
	福利厚生費	0
	計	2,499
維持管理費	旅費交通費	0
	消耗品費	276 23,000円×12か月、
	燃料費	18 灯油120円×150リットル
	車両燃料費	8 ガソリン170円×45リットル
	広告宣伝費	16 チラシ印刷6円×2500枚、
	光熱水費	634 電気50千円×12ヶ月+水道1.3千円×12ヶ月、下水道1.5千円×12ヶ月
	車両費	0
	通信費	86 電話3,700×12ヶ月+インターネット回線使用料3,500円×12ヶ月
	支払手数料	8 チラシ折込代3円×2500枚
	保険料	0
	委託料	266 自火報法定点検33千円×2回+火災警備5.3千円×12ヶ月、建築法88千円
	下水道使用料	17 1,400円×12ヶ月
	リース料	0
	賃借料	
	諸会費	0
	支払報酬	
	支払負担金	0
減価償却費	0	
租税公課	250 消費税 人件費×10%相当	
雑費	20 講師謝礼10000円×2回	
計	1,599	
修繕費	100	募集要項提示額
その他	売上原価	0
	諸費用	210 総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×5%相当
	計	210
小計(指定管理業務)	4,408	
自主事業費	0	
合計	4,408	

収支計画書(年度別内訳表)
【北淡海・丸子船の館】

年度	令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
指定管理料	4,070	募集要項提示額
受託収入		
利用料金収入	323	300円×600人+240円×400人+150円×310人 (目標)1310人
その他	売上高	0
	商品売上高	0
	受取手数料	0
	使用料収入	0
	雑収入	11
計	11	
小計(指定管理業務)	4,404	
自主事業収入	12	自主講演参加費300円×20人×2回
合計	4,416	

2 支出 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
人件費	給料手当	2,304 980円×8h×198日(4月～10月)+980円×6h×120日(11月～3月)、有給日含
	賞与	200 50,000円×2人×2回(6月、12月)
	法定福利費	36 労災・雇用2,464,000円×14.3/1000
	福利厚生費	0
	計	2,540
維持管理費	旅費交通費	0
	消耗品費	288 24,000円×12か月、
	燃料費	18 灯油120円×150リットル
	車両燃料費	8 ガソリン170円×45リットル
	広告宣伝費	16 チラシ印刷6円×2500枚、
	光熱水費	634 電気50千円×12ヶ月+水道1.3千円×12ヶ月、下水道1.5千円×12ヶ月
	車両費	0
	通信費	86 電話3,700×12ヶ月+インターネット回線使用料3,500円×12ヶ月
	支払手数料	8 チラシ折込代3円×2500枚
	保険料	0
	委託料	218 自火報法定点検33千円×2回+火災警備5.3千円×12ヶ月、建築法88千円
	下水道使用料	17 1,400円×12ヶ月
	リース料	0
	賃借料	
	諸会費	0
	支払報酬	
	支払負担金	0
	減価償却費	0
	租税公課	253 消費税 人件費×10%相当
雑費	20 講師謝礼10000円×2回	
計	1,566	
修繕費	100	募集要項提示額
その他	売上原価	0
	諸費用	210 総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×5%相当
	計	210
小計(指定管理業務)	4,416	
自主事業費	0	
合計	4,416	

収支計画書(年度別内訳表)
【奥びわ湖水の駅】

年度	令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
指定管理料	0	
受託収入	1,527	情報館トイレ清掃委託
利用料金収入	707	実演販売部門テナント方式+加工販売部門テナント方式
その他	売上高	35,422 軽食販売部門業務委託方式+実演販売部門業務委託方式
	商品売上高	24,636 実演販売部門自社直接販売+加工販売部門自社直接販売
	受取手数料	18,525 生産販売委託販売+加工販売委託販売
	使用料収入	1,805 電気ガス水道実費(直売所+加工所),バーコード等
	雑収入	144 電源給付金等、利息、自販機電気代
計	80,532	
小計(指定管理業務)	82,766	
自主事業収入	320	参画者研修負担金 4,000円×80人
自主事業収入	3,003	自動販売機手数料
合計	86,089	

2 支出 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
人件費	給料手当	15,455 年間雇用(売り場7人、清掃作業3人)
	賞与	1,080 年間雇用(売り場7人、清掃作業3人)
	法定福利費	1,610 年間雇用(売り場7人、清掃作業3人)
	福利厚生費	200 ユニホームほか
	計	18,345
維持管理費	旅費交通費	60 5,000円×12か月、
	消耗品費	2,760 230,000円×12か月、
	燃料費	240 灯油120円×2000リットル
	車両燃料費	204 17,000円×12か月、
	広告宣伝費	600 広告宣伝、事業協賛
	光熱水費	6,360 (電気390千円+ガス100千円+水道40千円)×12か月
	車両費	100 1台
	通信費	300 (電話+インターネット回線使用料等)25,000円×12ヶ月
	支払手数料	648 振込手数料他 54,000円×12か月
	保険料	84 総合賠償保険、有価証券盗難保険、自動車保険
	委託料	29,100 自火報法定点検55千円+火災警備62千円×12ヶ月、建築法121千円、清掃4回180千円、業務委託31,246千円、POSレジ保守他・2,425千円×12か月
	下水道使用料	300 (直売所+加工所)25,000円×12か月、
	リース料	240 (カメラ+券売機+車両+グリス等)20,000円×12か月
	賃借料	560 (栽培ハウス+加工所+実証圃場等)
	諸会費	82 道の駅連絡会、食品衛生協会他
	支払報酬	100 地元協力者報酬
	支払負担金	420 出荷組合(約200名分)その他
	減価償却費	1,000
	租税公課	1,935 消費税 (人件費+原価償却費)×10%相当
	雑費	80 7,000円×12か月、
計	45,173	
修繕費	1,000	募集要項提示額
その他	売上原価	16,415 自社販売原価
	諸費用	3,226 総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×5%相当
	計	19,641
小計(指定管理業務)	84,159	
自主事業費	1,930	参画者研修会(730)、地域振興イベント等3回(1,200)
	0	
合計	86,089	

収支計画書(年度別内訳表)
【奥びわ湖水の駅】

年度	令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
指定管理料	0	
受託収入	1,542	情報館トイレ清掃委託
利用料金収入	714	実演販売部門テナント方式+加工販売部門テナント方式
その他	売上高	軽食販売部門業務委託方式+実演販売部門業務委託方式
	商品売上高	実演販売部門自社直接販売+加工販売部門自社直接販売
	受取手数料	生産販売委託販売+加工販売委託販売
	使用料収入	電気ガス水道実費(直売所+加工所),バーコード等
	雑収入	電源給付金等、利息、自販機電気代
計	81,335	
小計(指定管理業務)	83,591	
自主事業収入	320	参画者研修負担金 4,000円×80人
自主事業収入	3,033	自動販売機手数料
合計	86,944	

2 支出 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
人件費	給料手当	年間雇用(売り場7人、清掃作業3人)
	賞与	年間雇用(売り場7人、清掃作業3人)
	法定福利費	年間雇用(売り場7人、清掃作業3人)
	福利厚生費	ユニホームほか
	計	18,789
維持管理費	旅費交通費	5,000円×12か月、
	消耗品費	230,000円×12か月、
	燃料費	灯油120円×2000リットル
	車両燃料費	17,000円×12か月、
	広告宣伝費	広告宣伝、事業協賛
	光熱水費	(電気400千円+ガス110千円+水道41千円)×12ヵ月
	車両費	1台
	通信費	(電話+インターネット回線使用料等)25,000円×12ヶ月
	支払手数料	振込手数料他 54,000円×12ヵ月
	保険料	総合賠償保険、有価証券盗難保険、自動車保険
	委託料	自火報法定点検55千円+火災警備62千円×12ヶ月、建築法121千円、清掃4回180千円、業務委託31,246千円、POSレジ保守他 2,435千円×12ヵ月
	下水道使用料	(直売所+加工所)25,000円×12ヵ月、
	リース料	(カメラ+券売機+車両+グリス等)20,000円×12ヵ月
	賃借料	(栽培ハウス+加工所+実証圃場等)
	諸会費	道の駅連絡会、食品衛生協会他
	支払報酬	地元協力者報酬
	支払負担金	出荷組合(約200名分)その他
	減価償却費	
	租税公課	消費税(人件費+原価償却費)×10%相当
雑費	5,500円×12ヵ月、	
計	45,487	
修繕費	1,000	募集要項提示額
その他	売上原価	自社販売原価
	諸費用	総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×5%相当
	計	19,738
小計(指定管理業務)	85,014	
自主事業費	1,930	参画者研修会(730)、地域振興イベント等3回(1,200)
	0	
合計	86,944	

収支計画書(年度別内訳表)
【奥びわ湖水の駅】

年度	令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)
----	---------------------------

1 収入

(単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
指定管理料	0	
受託収入	1,558	情報館トイレ清掃委託
利用料金収入	722	実演販売部門テナント方式+加工販売部門テナント方式
その他	売上高	36,134 軽食販売部門業務委託方式+実演販売部門業務委託方式
	商品売上高	25,131 実演販売部門自社直接販売+加工販売部門自社直接販売
	受取手数料	18,897 生産販売委託販売+加工販売委託販売
	使用料収入	1,841 電気ガス水道実費(直売所+加工所),バーコード等
	雑収入	144 電源給付金等、利息,自販機電気代
	計	82,147
小計(指定管理業務)	84,427	
自主事業収入	320	参画者研修負担金 4,000円×80人
自主事業収入	3,071	自動販売機手数料
合計	87,818	

2 支出

(単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
人件費	給料手当	16,132 年間雇用(売り場7人、清掃作業3人)
	賞与	1,080 年間雇用(売り場7人、清掃作業3人)
	法定福利費	1,672 年間雇用(売り場7人、清掃作業3人)
	福利厚生費	200 ユニホームほか
	計	19,084
維持管理費	旅費交通費	60 5,000円×12か月、
	消耗品費	2,760 230,000円×12か月、
	燃料費	240 灯油120円×2000リットル
	車両燃料費	204 17,000円×12か月、
	広告宣伝費	500 広告宣伝、事業協賛
	光熱水費	6,864 (電気410千円+ガス120千円+水道42千円)×12か月
	車両費	100 1台
	通信費	312 (電話+インターネット回線使用料等)26,000円×12ヶ月
	支払手数料	648 振込手数料他 54,000円×12か月
	保険料	84 総合賠償保険、有価証券盗難保険、自動車保険
	委託料	29,436 自火報法定点検55千円+火災警備62千円×12ヶ月、建築法121千円、清掃4回180千円、業務委託31,246千円、POSレジ保守他 2,453千円×12か月
	下水道使用料	306 (直売所+加工所)25,500円×12か月、
	リース料	240 (カメラ+券売機+車両+グリス等)20,000円×12か月
	賃借料	560 (栽培ハウス+加工所+実証圃場等)
	諸会費	86 道の駅連絡会、食品衛生協会他
	支払報酬	100 地元協力者報酬
	支払負担金	420 出荷組合(約200名分)その他
	減価償却費	1,000
	租税公課	2,009 消費税 (人件費+原価償却費)×10%相当
	雑費	66 5,500円×12か月
計	45,995	
修繕費	1,000	募集要項提示額
その他	売上原価	16,505 自社販売原価
	諸費用	3,304 総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×5%相当
	計	19,809
小計(指定管理業務)	85,888	
自主事業費	1,930	参画者研修会(730)、地域振興イベント等3回(1,200)
	0	
合計	87,818	

収支計画書(年度別内訳表)
【海道・あぢかまの宿関連施設】

年度	令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目		金額	積算根拠等
指定管理料		5,440	募集要項提示額
受託収入			
利用料金収入			
その他	売上高		
	商品売上高		
	受取手数料	300	JR乗車券販売手数料(乗車券5%、イコカ5%)300,000円
	受取利息		
	雑収入	34	自動販売機電気代相当 2,800円×12ヵ月
計		334	
小計(指定管理業務)		5,774	
自主事業収入		180	自動販売機手数料180,000円
自主事業収入		50	レンタサイクル事業50,000円
合計		6,004	

2 支出 (単位：千円)

科目		金額	積算根拠等
人件費	給料手当	2,984	950円×8h×390日+20,000円
	賞与	200	50000円×2人×2回(6月、12月)
	法定福利費	532	社会保険料等3,184,000円×167.0/1000
	福利厚生費		
	計	3,716	
維持管理費	旅費交通費		
	消耗品費	84	7,000円×12ヶ月
	燃料費		
	車両燃料費		
	広告宣伝費		
	光熱水費	516	電気35千円×12ヶ月+水道8千円×12ヶ月
	車両費		
	通信費	60	電話5,000円×12ヶ月
	支払手数料		
	保険料		
	委託料	424	火災警備6千円×12ヶ月+定期清掃38千円×4回、緊急除雪費200千円
	下水道使用料	84	下水道使用料7,000円×12ヶ月
	リース料		
	賃借料		
	諸会費	2	公衆電話会費等
	支払報酬		
	支払負担金		
	減価償却費		
	租税公課	372	消費税 人件費×10%
雑費			
計	1,542		
修繕費	200	募集要項提示額	
その他	売上原価		
	諸費用	546	総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×10%
	計	546	
小計(指定管理業務)		6,004	
自主事業費			
合計		6,004	

収支計画書(年度別内訳表)
【海道・あぢかまの宿関連施設】

年度	令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
指定管理料	5,440	募集要項提示額	
受託収入			
利用料金収入			
その他	売上高		
	商品売上高		
	受取手数料	310	JR乗車券販売手数料(乗車券5%、イコカ5%)310,000円
	受取利息		
	雑収入	35	自動販売機電気代相当 2,850円×12ヵ月
計	345		
小計(指定管理業務)	5,785		
自主事業収入	203	自動販売機手数料203,000円	
自主事業収入	50	レンタサイクル事業50,000円	
合計	6,038		

2 支出 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
人件費	給料手当	3,078	980円×8h×390日+20,000円
	賞与	200	50000円×2人×2回(6月、12月)
	法定福利費	548	社会保険料等3,278,000円×167.0/1000
	福利厚生費		
	計	3,826	
維持管理費	旅費交通費		
	消耗品費	84	7,000円×12ヶ月
	燃料費		
	車両燃料費		
	広告宣伝費		
	光熱水費	516	電気35千円×12ヶ月+水道8千円×12ヶ月
	車両費		
	通信費	60	電話5,000円×12ヶ月
	支払手数料		
	保険料		
	委託料	334	火災警備6千円×12ヶ月+定期清掃38千円×4回、緊急除雪費110千円
	下水道使用料	84	下水道使用料7,000円×12ヶ月
	リース料		
	賃借料		
	諸会費	2	公衆電話会費等
	支払報酬		
	支払負担金		
減価償却費			
租税公課	383	消費税 人件費×10%	
雑費			
計	1,463		
修繕費	200	募集要項提示額	
その他	売上原価		
	諸費用	549	総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×10%
計	549		
小計(指定管理業務)	6,038		
自主事業費			
合計	6,038		

収支計画書(年度別内訳表)
【海道・あぢかまの宿関連施設】

年度	令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
指定管理料	5,440	募集要項提示額	
受託収入			
利用料金収入			
その他	売上高		
	商品売上高		
	受取手数料	350	JR乗車券販売手数料(乗車券5%、イコカ5%)350,000円
	受取利息		
	雑収入	35	自動販売機電気代相当 2,850円×12ヵ月
計	385		
小計(指定管理業務)	5,825		
自主事業収入	250	自動販売機手数料250,000円	
自主事業収入	50	レンタサイクル事業50,000円	
合計	6,125		

2 支出 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
人件費	給料手当	3,140	1000円×8h×390日+20,000円
	賞与	200	50000円×2人×2回(6月、12月)
	法定福利費	558	社会保険料等3,340,000円×167.0/1000
	福利厚生費		
	計	3,898	
維持管理費	旅費交通費		
	消耗品費	84	7,000円×12ヶ月
	燃料費		
	車両燃料費		
	広告宣伝費		
	光熱水費	516	電気35千円×12ヶ月+水道8千円×12ヶ月
	車両費		
	通信費	60	電話5,000円×12ヶ月
	支払手数料		
	保険料		
	委託料	334	火災警備6千円×12ヶ月+定期清掃38千円×4回、緊急除雪費110千円
	下水道使用料	84	下水道使用料7,000円×12ヶ月
	リース料		
	賃借料		
	諸会費	2	公衆電話会費等
	支払報酬		
	支払負担金		
減価償却費			
租税公課	390	消費税 人件費×10%	
雑費			
計	1,470		
修繕費	200	募集要項提示額	
その他	売上原価		
	諸費用	557	総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×10%
	計	557	
小計(指定管理業務)	6,125		
自主事業費			
合計	6,125		

収支計画書(年度別内訳表)
【永原駅コミュニティーハウス関連施設】

年度	令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
指定管理料	6,363	募集要項提示額	
受託収入			
利用料金収入			
その他	売上高		
	商品売上高		
	受取手数料	250	JR乗車券販売手数料(乗車券5%、イコカ5%)250,000円
	受取利息		
	雑収入	34	自動販売機電気代相当 2,800円×12ヵ月
計	284		
小計(指定管理業務)	6,647		
自主事業収入	100	自動販売機手数料100,000円	
自主事業収入	50	レンタサイクル事業50,000円	
合計	6,797		

2 支出 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等
人件費	給料手当	3,303 950円×8h×403日+職員手当240,000円
	賞与	400 (100,000+(50,000×2人)×2回(6月、12月)
	法定福利費	619 社会保険料等3,703,000円×167.0/1000
	福利厚生費	
	計	4,322
維持管理費	旅費交通費	
	消耗品費	84 7,000円×12ヶ月
	燃料費	
	車両燃料費	
	広告宣伝費	
	光熱水費	516 電気35千円×12ヶ月+水道8千円×12ヶ月
	車両費	
	通信費	60 電話5,000円×12ヶ月
	支払手数料	
	保険料	
	委託料	474 火災警備6千円×12ヶ月+定期清掃38千円×4回、緊急除雪費250千円
	下水道使用料	84 下水道使用料7,000円×12ヶ月
	リース料	
	賃借料	
	諸会費	7 公衆電話会費等
	支払報酬	
	支払負担金	
減価償却費		
租税公課	432 消費税 人件費×10%	
雑費		
計	1,657	
修繕費	200	募集要項提示額
その他	売上原価	
	諸費用	618 総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×10%
計	618	
小計(指定管理業務)	6,797	
自主事業費		
合計	6,797	

収支計画書(年度別内訳表)
【永原駅コミュニティーハウス関連施設】

年度	令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目		金額	積算根拠等
指定管理料		6,363	募集要項提示額
受託収入			
利用料金収入			
その他	売上高		
	商品売上高		
	受取手数料	250	JR乗車券販売手数料(乗車券5%、イコカ5%)250,000円
	受取利息		
	雑収入	34	自動販売機電気代相当 2,800円×12ヵ月
	計	284	
小計(指定管理業務)		6,647	
自主事業収入		150	自動販売機手数料150,000円
自主事業収入		80	レンタサイクル事業80,000円
合計		6,877	

2 支出 (単位：千円)

科目		金額	積算根拠等
人件費	給料手当	3,400	980円×8h×403日+職員手当240,000円
	賞与	400	(100,000+(50,000×2人)×2回(6月、12月)
	法定福利費	635	社会保険料等3,800,000円×167.0/1000
	福利厚生費		
	計	4,435	
維持管理費	旅費交通費		
	消耗品費	84	7,000円×12ヶ月
	燃料費		
	車両燃料費		
	広告宣伝費		
	光熱水費	516	電気35千円×12ヶ月+水道8千円×12ヶ月
	車両費		
	通信費	60	電話5,000円×12ヶ月
	支払手数料		
	保険料		
	委託料	424	火災警備6千円×12ヶ月+定期清掃38千円×4回、緊急除雪費200千円
	下水道使用料	84	下水道使用料7,000円×12ヶ月
	リース料		
	賃借料		
	諸会費	4	公衆電話会費等
	支払報酬		
	支払負担金		
	減価償却費		
租税公課	444	消費税 人件費×10%	
雑費			
計	1,616		
修繕費		200	募集要項提示額
その他	売上原価		
	諸費用	626	総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×10%
	計	626	
小計(指定管理業務)		6,877	
自主事業費			
合計		6,877	

収支計画書(年度別内訳表)
【永原駅コミュニティーハウス関連施設】

年度	令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)
----	---------------------------

1 収入 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
指定管理料	6,363	募集要項提示額	
受託収入			
利用料金収入			
その他	売上高		
	商品売上高		
	受取手数料	280	JR乗車券販売手数料(乗車券5%、イコカ5%)280,000円
	受取利息		
	雑収入	35	自動販売機電気代相当 2,850円×12ヵ月
計	315		
小計(指定管理業務)	6,678		
自主事業収入	190	自動販売機手数料190,000円	
自主事業収入	90	レンタサイクル事業90,000円	
合計	6,958		

2 支出 (単位：千円)

科目	金額	積算根拠等	
人件費	給料手当	3,464	1000円×8h×403日+職員手当240,000円
	賞与	400	(100,000+(50,000×2人)×2回(6月、12月))
	法定福利費	646	社会保険料等3,864,000円×167.0/1000
	福利厚生費		
	計	4,510	
維持管理費	旅費交通費		
	消耗品費	84	7,000円×12ヶ月
	燃料費		
	車両燃料費		
	広告宣伝費		
	光熱水費	516	電気35千円×12ヶ月+水道8千円×12ヶ月
	車両費		
	通信費	60	電話5,000円×12ヶ月
	支払手数料		
	保険料		
	委託料	414	火災警備6千円×12ヶ月+定期清掃38千円×4回、緊急除雪費190千円
	下水道使用料	84	下水道使用料7,000円×12ヶ月
	リース料		
	賃借料		
	諸会費	6	公衆電話会費等
	支払報酬		
	支払負担金		
減価償却費			
租税公課	451	消費税 人件費×10%	
雑費			
計	1,615		
修繕費	200	募集要項提示額	
その他	売上原価		
	諸費用	633	総務費(法人税等)=(人件費+維持管理費+修繕費)×10%
	計	633	
小計(指定管理業務)	6,958		
自主事業費			
合計	6,958		